



木曽谷・伊那谷

FOREST VALLEY



全国カラマツサミット

in 木曽谷・伊那谷フォレストバレー

～カラマツの故郷信州発 その歩みと展望を全国へ～

日時

令和8年 **11**月**5**日(木) 10:00～16:00
(受付開始9:30)
11月**6**日(金) 9:00～14:00

方式

会場※とオンラインの併用開催

※会場：長野県伊那文化会館小ホール

(長野県伊那市西町5776)

目的

カラマツは長野県を代表する樹種であり、長野県で採種された種子は北海道や東北をはじめ全国に拡がり、各地のカラマツ人工林を形成してきました。現在では、長年の研究や現場での実践により、製材はもとより合板や集成材などに用途が拡大し、中高層木造建築物にも利用されています。今回のサミットでは、こうしたカラマツ林の育成・利活用の歩みを振り返るとともに、持続的な資源利用と今後の展望を全国の関係者と共有することを目的に開催します。

参集範囲

全国の森林・林業関係者等

定員

11/5 会場200名、オンライン200名
11/6 20名

参加料

無料（どなたでも参加いただけます）

参加申し込み 以下のURL又は二次元コードにより10月26日(月)17:00までにお申込みください。

<https://forms.cloud.microsoft/r/87WeFiRGbg>

・定員に達した場合は、調整をさせていただきます。

・オンライン参加者には接続アドレス等のご案内を11月2日(月)にメールでお送りします。



主催：長野県 共催：木曽谷・伊那谷フォレストバレー運営協議会、森林フォーラム実行委員会 後援：林野庁

お問い合わせ：長野県 林務部 信州の木活用課 林業経営支援係 026-235-7267（直通電話） E-mail：ringyo@pref.nagano.lg.jp

主催者挨拶		10:00
基調講演	信州から全国に広がったカラマツの今までと今後の展望 ノースジャパン素材流通協同組合 理事長 鈴木 信哉 氏	10:10
	[経歴] 林野庁において中部森林管理局長等の要職を歴任され、長野県を含む全国の森林・林業政策や木材需給の動向について深い見識を有している。	11:10
事例報告	北海道のカラマツ苗木生産の歩みとこれから 北海道山林種苗協同組合 代表理事理事長 竹内 一秋 氏	11:10
	[経歴] 北海道美瑛町の(有)竹内山林緑化農園代表取締役会長。三代目として事業を継承し、カラマツなど優良苗木の生産・供給を通じ林業の発展に貢献している。	12:00
トークセッション	カラマツ利用の歴史と乾燥技術から考える未来への提言	13:00
	(株)勝野木材 (南木曾町) 代表取締役社長 勝野 智明 氏 齋藤木材工業(株) (長和町) 代表取締役社長 齋藤 健 氏 双葉林業(資) (小海町) 代表社員 高見澤敏明 氏 長野県林業総合センター 元所長 橋爪 丈夫 氏 長野県林業総合センター 元所長 吉田 孝久 氏 (50音順)	14:20
パネルディスカッション	カラマツの未来を語る～若手林業者たちが描く次の一手～	14:40
	小林木材(株) (長和町) 代表取締役社長 小林 寿徳 氏 (株)フォレストコーポレーション(伊那市) 伊那展示場店長 寺澤 周平 氏 (株)吉本 (佐久穂町) 代表取締役社長 由井 正宏 氏 北アルプス地域振興局林務課 森林保護専門員 山口 健太 氏 長野県森林組合連合会 業務部業務課係長 松永 宙樹 氏	16:00
コーディネーター 長野県ふるさとの森林づくり賞表彰式		16:10
		16:50

集合 (マイクロバスで移動)		9:00
現地視察1	県産材を積極的に活用した木質オフィスの視察 (株)フォレストコーポレーション本社オフィス (伊那市ますみヶ丘)	9:30
		10:30
現地視察2 (昼食含む)	森林ハブ拠点となる複合施設 yama-niwa (ヤマニワ) (塩尻市奈良井)	11:15
		13:30
解散 (塩尻駅予定)		14:00